

■ 当会の考え方

経営理念

当会は、県下JAと一体となり、農業経済安定・向上を図る他、組合員の皆さま、地域の利用者の皆さまのため、高度化、複雑化する金融ニーズに対応し、安心・便利にご利用いただけるJAバンクを目指し事業に取り組んでいきます。

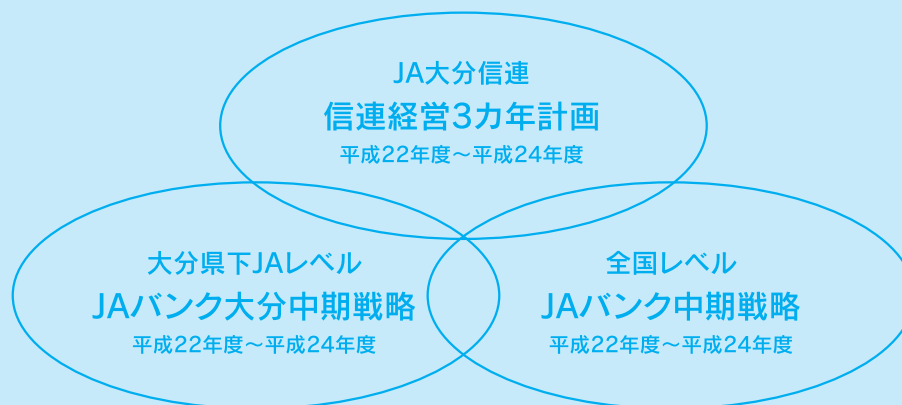
経営方針

- 農業専門の地域金融機関としてJAとのネットワークを活かし、農業の振興と地域の活性化に積極的に取り組みます。
- 経済・金融情勢の変化に対しリスク管理を徹底し、収益力の向上と財務の強化を図ります。
- 公共的使命と社会的責任を果たすため、法令等遵守を徹底します。

事業計画

■ 中期3カ年計画

JAバンク基本方針に基づくJAバンク中期戦略を実践するために、JAバンク大分中期戦略を策定し、さらには信連経営3カ年計画を策定し実践しています。



■ 年度計画

年間の事業計画についても、各々策定しておりますが、当会においても「平成23年度事業計画書」を策定し、経営理念・方針の実践に努めています。



JAバンク大分中期3カ年計画の概要

JAバンク中期戦略を基本に策定したJAバンク大分中期戦略では、全国のJAバンク共通の基本目標である「農業とくらしに貢献し、選ばれ、成長し続けるJAバンク」の実現のために「農業メインバンク機能の強化」「生活メインバンク機能の強化」を具体的な実践事項として取り組んでおります。具体的には、農業者に対する金融対応力の強化、農業資金の商品力拡充・実績開示、新規就農者支援の取組、生活メイン利用者の拡大、利用者満足度向上・利用者保護の取組等を掲げ取り組んでいます。

また、信連経営3カ年計画では、JAバンク大分中期戦略目標と同項目を基本方針として取り組んでおります。具体的には、JA補完機能の強化、収益基盤の安定化、経営の合理化・効率化、健全経営の確保を具体的方策として実践することを目標としています。

JAバンク大分中期戦略(平成22年度～24年度)の概要

